



彼女はただ未来を信じた

# とき 時を接ぐ

岸富美子・石井妙子  
満映とわたし(文藝春秋刊)より

演出 丹野郁弓

作 黒川陽子

出演

日色ともゑ	横島 巨
有安夕佳子	吉岡 扶敏
河野しずか	天津 民生
細川ひさよ	神 敏将
石巻美香	塩田 泰久
森田咲子	吉田 正朗
仲野愛子	岩谷 優志
	仁宮 賢
	近藤 一輝

装置 勝野英雄

照明 前田照夫

衣裳 宮本宣子

効果 岩田直行

助成 文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)

後援 日本大学芸術学部映画学科/日本映画大学/日本映画テレビ編集協会/日本中国文化交流協会

2018年  
9月26日(水)-10月7日(日)

紀伊國屋サザンシアター  
TAKASHIMAYA (新宿南口)

東洋一とうたわれた映画撮影所、満洲映画協会「満映」。戦中、日本から大陸へとわたった多くの映画人たちは、1945年8月15日の敗戦を境に過酷な運命をしいられることとなる。「編集」という映画製作では、もつとも地味でかつ重要な仕事を担うひとりの女性技師。逆境のなかで、彼女は、技術者としての確かな腕と誇りで、自らの人生を切り拓いていくのだった……。

日本の敗戦後も中国に残り、若き中国映画人の指導にあたった映画編集者・岸富美子さんのヒューマンストーリーをもとに、「創造」というひと筋の目的にむかって、国や民族の壁を超えて協力した人びとの姿を描く。

民藝初となる黒川陽子の期待の新作。



2018年  
9月26日(水)-10月7日(日)

紀伊國屋サザンシアター  
TAKASHIMAYA (新宿南口)

9月	26	27	28	29	30
水	木	金	土	日	
13:30	●		○	●	
18:30	●	●			

10月	1	2	3	4	5	6	7
月	火	水	木	金	土	日	
13:30	●	★	☆		●	●	●
18:30				●			

開場は開演の30分前、受付は1時間前からです。

- 9月29日(土)アフター・トーク 宮澤誠一氏  
「映画編集の醍醐味について」
- ★ 10月2日(火)出演者との交流会
- ☆ 10月3日(水)バックステージツアー  
(各公演終了後。参加費無料)

●前売開始 2018年8月14日(火)より

●入場料金(全席指定・税込み)

一般 6300円/夜チケット4200円[夜公演全席]  
U25(25歳以下)3150円[劇団のみ取り扱い、要証明書]  
高校生以下1000円(枚数限定)[劇団のみ取り扱い、要証明書]

●お申し込み・お問い合わせ

劇団民藝 044(987)7711[月~土 10時~18時]  
劇団民藝青山事務所 03(3401)5131  
<http://www.gekidanmingei.co.jp/>

●チケットぴあ <http://pia.jp/> Pコード488-209  
セブン・イレブン、サークルK・サンクス、チケットぴあ店舗

●ローソンチケット オペレーター対応 0570(000)407 [10時~20時]  
Lコード予約 0570(084)003 Lコード32040

●イープラス <http://eplus.jp/> [パソコン・携帯]

●キノチケットカウンター (新宿駅東口・紀伊國屋書店新宿本店5F)  
店頭販売 10時~18時30分  
キノチケットオンライン <https://www.kinokuniya.co.jp>

●バリアフリー観劇情報(ご利用の際は必ず事前にご連絡ください)

- バリアフリー割引あります。
- 無料託児サービス土・日のみ承ります。
- 車イス席・補助犬・点字チラシ・点字パンフレット承ります。
- 視覚障害者対象・事前舞台説明会 10月2日、3日12:30~
- 聴覚障害者対象・台本事前貸出申込先 FAX 044(986)0034

E-MAIL [seisaku@gekidanmingei.co.jp](mailto:seisaku@gekidanmingei.co.jp) (当日受付でも筆談対応可能) → 詳細はHPで

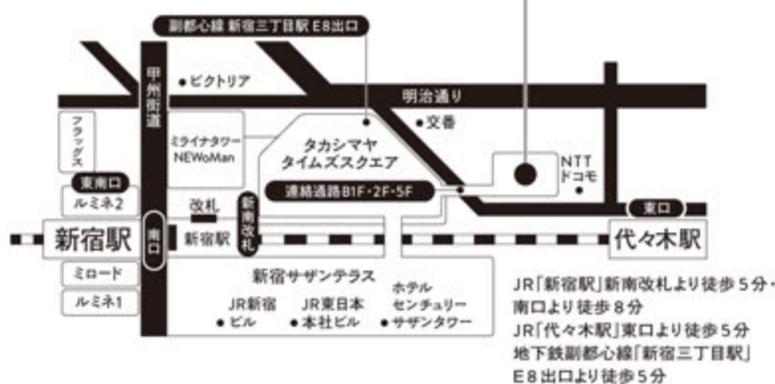
作 黒川陽子 演出 丹野郁弓

# 時を接ぐ

岸富美子・石井妙子  
満映とわたしたちを繋ぐ春秋刊より

紀伊國屋サザンシアター  
TAKASHIMAYA (新宿南口)

タカシマヤタイムズスクエア 南館7F TEL 03-5361-3321



12月公演  
グレイクリスマス

作=斎藤 慎 演出=丹野郁弓  
出演=中地美佳子 神保有輝美 塩田泰久 岡本健一(客演)ほか